

旧多摩聖蹟記念館 2023年度 春季企画展

生誕180年

田中光頭

—最後の志士と呼ばれた男—



休館日／毎週月・水曜日、5月9日(火)*5月3日(水・祝)は開館

開館時間／10時～16時

料金／入館無料

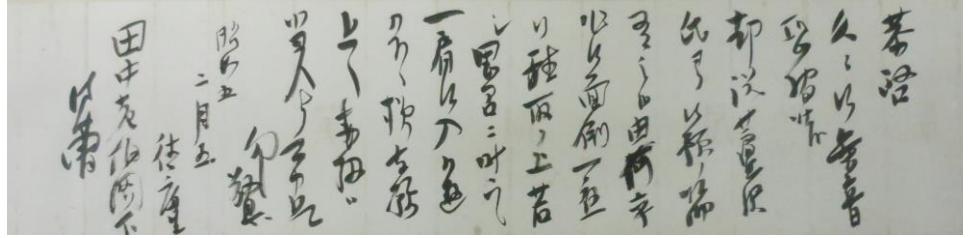
【問い合わせ先】

多摩市教育委員会教育振興課文化財係 TEL:042-3338-6883
旧多摩聖蹟記念館 多摩市連光寺5-1-1(都立桜ヶ丘公園内)
TEL:042-337-0900



2023
3/18 SAT ▶ 8/31 THU
《※好評につき延長決定》

茶道
久川吉音
多富峰



「徳富蘇峰田中光顕宛書簡」昭和5年(1930) 多摩市教育委員会蔵

生誕180年 田中光顕

—最後の志士と呼ばれた男—

旧多摩聖蹟記念館の設立者である田中光顕

(1843~1939)。

幕末・維新期は土佐勤

王党に所属して維新志士として活躍し、維新

後は政治家として警視総監や宮内大臣などを歴任しました。そして、明治天皇崩御後はその

顕彰に努め、昭和5年(1930)に多摩聖蹟記念館を設立しました。また政治家として活躍する傍ら、維新志士らの顕彰に努め、多くの書画を蒐集したことで知られます。

本展では、土佐勤王党関係者の書画や資料を紹介し、幕末の土佐勤王党の活躍とともに光顕の維新志士としての活動を紹介します。

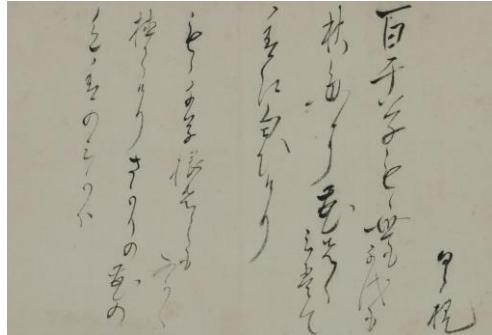
これに加え、政治家時代に開拓した伊藤博文や岩倉具視の書、多摩聖蹟記念館の設立に関する資料などを展示し、若年から晩年までの光顕の人生を振り返ります。

旧多摩聖蹟記念館 2023年度 春季企画展



武市半平太「山水之図」

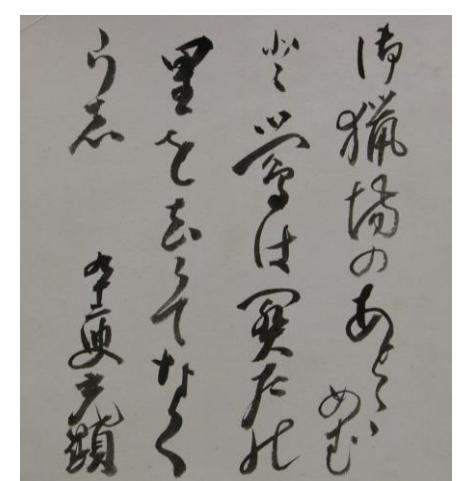
弘化末年(1847~48頃) 多摩市教育委員会蔵



岩倉具視「百千草」年不明 多摩市教育委員会蔵



公文菊僕「坂本龍馬肖像」
年不明 多摩市教育委員会蔵



田中光顕「和歌色紙」
昭和9年(1934) 多摩市教育委員会蔵



【交通案内】

○京王線聖蹟桜ヶ丘駅から聖ヶ丘団地経由永山駅行バス「記念館前」下車徒歩5分

○京王相模原線・小田急多摩線永山駅から聖ヶ丘団地経由聖蹟桜ヶ丘駅行バス「記念館前」下車徒歩5分

○車で来館される場合は、都立桜ヶ丘公園駐車場(無料)をご利用ください。